



**【学校教育目標】 目的意識を持ち、主体的に学び、かかわり、活動する力の育成
～実態把握・ねらいの設定・振り返りを大切に～**

6月というと梅雨の季節となり、湿気が多く、うだるような暑さがやってきます。体も心もなんとなく、けだるい時期ではありますが、なんといっても土日以外の休みがない・・・1年でトラブルも多い季節ですし、ケガや体調不良の多い魔の時期でもあります。ここをうまく乗り切るためには、日ごろからの規則正しい生活も大事ですし、友だちとのトラブル等でうまく「折り合いをつける力」も重要となってきます。友だちとけんかするのも辛いことではありますが、これからの人生において、いろいろな人と出会うことを想定すると、けんかを恐れるのではなく、折り合いをつけて、自分なりの解決方法を知ることがとても大切です。私たち大人は、子どもの話に耳を傾け、気持ちにより添えたらいいな、と考えています。何かありましたら、学校にいつでも相談ください。

6月3日に、6年生がプール掃除をしてくれました。最高学年として、学校のために、一つ一つの行事に向けて責任をもって行ってくれています。こういうことをしながら、6年生としての自覚もできていくのですね。すばらしいです。プール開きは、6月17日です。この夏は、何回は入れるかな？



今月のお話 「自分がされたら嫌なこと」

ドラえもんに出てくる「のび太くん」は、いつもスネ夫やジャイアンにやられっぱなし。そんな中、多目くんという転校生がやってきます。多目くんは、なにをやっても**のび太くんよりできなくて、のび太が「そんなこともできないの?」「まだ、できないの?」**などと、言っている様子を見て、ドラえもんは、「配役入れ替えビデオ」を**のび太くんに見せます。**いつも自分が言われたら嫌なことを自分よりできない多目くんは無意識に言っている自分に気づく、というお話をしました。私たちは、自分がされて嫌なことは、すぐにわかりますが、自分がやっている嫌なことには気づかない傾向があります。自分の言動や行動を振り返りながら、「**自分がされて嫌なことは、他の人にもしない**」ということが、友だち関係を築く上で大切だということを伝えました。子どものアニメですが、とても深い内容が含まれていますね。

5年 野外活動

5年生の野外活動が吐山でありました。初めてのカレーライスづくり、初めてのキャンプファイヤー、初めてのお泊り等、初めて体験がいっぱいでした。それでも、みんなで力を合わせながら乗り切ることができました。課題もたくさんあるように思いますが、これから、今回の経験を活かし、成長して行ってほしいと思います。来年は、最高学年です。学校を引っ張



っていき存在になってほしいものです。大いに期待しています。自然豊かな場所で普段とは違う雰囲気の中、思いっきり遊び学ぶことができました。帰校した時には、みんなくたくたでした。